

平成 28 年 3 月 17 日

分任支出負担行為担当官
関東地方整備局
宇都宮営繕事務所長 湊 裕文 殿

株式会社 フケタ設計
代表取締役社長 三柴 富男



宇都宮法務総合庁舎（15）工事監理業務にかかる入札に関して

宇都宮市内を拠点として 92 年間の営業を継続してきた当社として、市内を代表する建物の建設に携わりたく入札金額を決定しました。金額の決定にあたり、①監理業務の品質が確保されること。②適正な履行が可能なこと。③社会的コンプライアンスが果たされることを保証します。

① 監理業務の品質確保に関して

- ・顧客要求の三要素である品質、納期、及び価格を満足するために平成 13 年に ISO9001 を平成 20 年に ISO14001 を取得し、全社員にマニュアルを伝達し、意識教育をしています。今回の監理業務にあたり ISO の手順を重視して業務を進めさせます。
- ・品質管理には、仕様書や設計図書を読み取る能力、あるいは設計者の意図を理解する能力が要求されます。本業務においては、経験や能力の高い社員を配置しています。
- ・建築、構造、電気、機械の 4 つの業務を統括することになるため関連業務の調整が重要です。管理技術者には特に官庁物件の経験が豊富な社員を担当させています。
- ・監理に必要な人工の算定においては、近年に監理業務を行った類似物件の「子ども図書館増築棟（11）工事監理業務」を参考に算出しています。業務に無理のない人工配置を行い品質の確保を最優先に考慮します。

② 適正な履行に関して

- ・当社は各人毎で自己管理表を作成し物件に費やした業務時間を正確に集計しています。今回の入札にあたり参考にした「子ども図書館増築棟（11）工事監理業務」も正確に業務時間を集計しています。
- ・当社から現場まで車では 10 分ほどの距離にあり、移動ロスが少なく素早い対応ができます。監理業務が原因により工事の遅延は起こしません。
- ・配置予定社員は本業務を再優先で行動させます。そのため、他の業務と兼務する社員は無理のない設計工程計画を立てます。
- ・全体を統括する管理技術者に統括権限を委託し、建築主任が総合的に構造担当や電気設備担当および機械設備担当との調整を図る体制とします。

③ 社会的コンプライアンスに関して

- ・当社は建築士法や労働関係基準を遵守しています。
- ・入札額に関しては、直接人件費および必要人工の削減は行わず、会社経費による調整を行いました。当社は 54 期の決算期間中、赤字経営は無く、今年度も目標額を達成しています。経営に余裕がある中、代表的な物件の受注を希望し、会社運営に必要な最小限の経費以外を本物件以外でカバーする所存です。
- ・本業務の受注にあたり社員の待遇や給与等への影響はありません。社会的にも納税の義務も厳守します。
- ・建築設計業務を行う企業として積極的なインターシップの受け入れや技術向上の社員教育実施などにより人づくりを進めることで、まちづくりに貢献しています。その結果、宇都宮市まちづくり貢献企業の認証を受けています。